

公表

保育所等訪問支援事業所における自己評価結果

事業所名		えがお阿倍野区店		公表日		令和8年 3月 2日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	4	1			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	4	1	主には児童発達支援管理責任者と現場担当者によるが毎 朝礼にて情報の共有を行い、それを現場にて活用してい ます	朝礼での共有に加え、全職員が意見を出せる場を活用 し、目標設定と振り返りへの主体的参画を促していきま す	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	保護者向け評価表に記載があった内容については職員で 共有し対策を講じていきます	評価集計シートの内容をフィードバックし、信頼関係の 向上とサービスの質向上を並行して進めてまいります	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	5				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	1	4		外部評価機関による評価導入を検討し、客観的な視点を 取り入れることで、自己流ではない標準化された支援体 制構築を目指します	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	1	4		外部研修への参加計画や法人内研修の実施内容を再検討 し、職員が業務時間内にスキルアップできる体制を整備 することに努めてまいります	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	5				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	5				
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	5				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	5				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	5				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	4	1			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	終了後は職員全員で行うことが難しいため、翌朝礼等で 情報共有すると共に、個別では随時職員間で情報共有を 行っています	オンラインツールや記録アプリを活用し、タイムリーに 振り返り内容を全職員で共有できる仕組みを強化します	
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	5		常に訪問先の職員様と情報共有は行い、ご意向を尊重し た 支援を行っています	現状の取り組みを維持し、訪問先施設との相互理解を深 めるため、定期的な意見交換の場を継続的に設けていく ことに努めます		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	5					

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5				
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5				
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5				
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		5			職員の専門性を高めるための研修参加を推進していくことに努めています
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	3			地域ネットワーク構築のため、関連会議へ積極的に参加し、地域連携を強化することに努めています
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5				
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3			家族支援の重要性を鑑み、ペアレント・トレーニング等の実施機会を設けることを検討しています
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5				
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5				
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5				
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5				
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5				
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		5			交流会の企画やニーズ調査を実施し、ご家族を支える支援体制の充実を図っています
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	1			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1			
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5					
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5					
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5			窓口は随時オープンにし、サービス担当者会議なども活用しながら行っています	現状の取り組みを維持し、訪問先からの相談がしやすい雰囲気作りを継続していきます
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	3		支援後に振り返られる報告書を訪問先に提出し、担当者間での情報共有と連携に努めています	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5				

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1	情報を共有し対策を講じています	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		定期的に研修を行っています	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5			